



埼玉西部地区での大会運営に関する
新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

(西部地区コロナ禍中大会運営ガイドライン)

第2版

2021/3/21

1.位置付け・目次

本ガイドラインは、下記資料を参考として、埼玉西部地区少年サッカー連絡協議会が運営を担当する大会において遵守すべき事項を取りまとめたものです。

・ JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン 第4版
(2020年8月14日作成)

・ 公益財団法人日本スポーツ協会
スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン
(2020年5月29日改訂)

・ SFA第4種委員会 サッカー活動の再開に向けたガイドライン (2020年8月6日)

大会参加各チームは、本ガイドライン及び上記ガイドライン等をご理解の上で遵守いただき、新型コロナウイルス感染拡大予防にご協力をお願いします。

1.	位置付け・目次	1
2.	大会運営における基本的枠組み	2
3.	参加全チームに周知徹底いただく事項	3
4.	参加当日の報告書面（西部地区標準書式）	4
5.	大会参加時の「食事」に関する留意点	5
6.	試合の進め方に関する留意点	6
7.	マスクの着用に関する留意点	7
8.	その他衛生管理面の留意点	8

2.大会運営における基本的な枠組み

組織・体制

- ・ 感染対策責任者 : 西部地区／事業委員長（第4種リーグ西部地区運営委員長）
- ・ 感染対策副責任者 : 西部地区／事務局長
- ・ 感染対策担当者 : 会場責任チーム代表者・参加各チーム（当日）帯同責任者

会場での役割分担

- ・ 参加各チーム（当日）帯同責任者の責務
 - 自チーム関係者のガイドライン遵守、マスク・消毒液等の確保
 - 自チームの全入場者の入退場・体調（当日から14日間含む）の把握及び報告
- ・ 会場責任チーム代表者の責務（当日の会場責任者に委嘱を可とする）
 - 参加各チーム（当日）帯同責任者からの報告に対する内容確認・取りまとめ
 - 会場共用部分の消毒等、会場管理者（市当局等）の指示に従った対策実施
 - 派遣審判・会場付大会役員等の入退場・体調（当日）の把握及び報告
（派遣審判・会場付大会役員等の「感染疑い」報告は、自身が感染対策責任者及び感染対策副責任者へ直接行う）

3.参加全チームに周知徹底いただく事項 (大会ごとの実施要項・確認事項等に追記)

1 チームあたり帯同人数制限

- ・大会会場への入場者（応援を含む）は、1チームあたり次に挙げる人数以下とする。
 - ①当日メンバー入り選手 ②当日メンバー入り選手人数と同数以下の保護者
 - ③当日ベンチ入り役員（監督・コーチ等）④当日割当審判担当審判員（有資格者）

参加当日の各チームの義務

- ・参加チームは、「埼玉西部地区での大会運営に関する新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」及び会場責任チームの指示等に従い、新型コロナウイルス感染拡大予防への協力を行うとともに、当日の帯同責任者を特定し、自チームの大会会場への入場者（応援を含む）全員の入退場状況及び体調の把握・ガイドライン遵守状況の確認を行い、必要な報告書面の作成・提出を行わせる。

参加日から14日間の各チームの責務

- ・参加チームは、参加日から14日以内に、参加日に提出した報告書面に記入された入場者に、新型コロナウイルス感染症の疑いがある（医師の診断によりPCR検査を受ける予定もしくは受けた事実がある）場合、速やかに感染対策責任者・感染対策副責任者に、①対象者氏名、②対象者連絡先、③会場名、④大会参加日を連絡する。

4.参加当日の報告書面（西部地区標準書式）

大会参加にあたってのチェックシート

1.チーム名			
2.帯同責任者	氏名	電話番号	住所
3.利用日			
4.大会会場名			
5.大会名			

I. 選手・コーチ等・帯同保護者（応援のみ含む）全員への事前確認項目

- 平熱を超える発熱や体調不良の方はいない
- 過去2週間以内に、体調不良を起こした方はいない
(発熱・咳・咽頭痛・倦怠感・呼吸困難・嗅覚味覚異常など)
- 新型コロナウイルス感染症陽性者と濃厚接触した方はいない
- 過去2週間以内に、感染拡大している外国や地域へ訪問した方、在住の方、または、その方達と濃厚接触があった方はいない
- 全員がマスクを持参している
- 自チーム用の手洗い用せっけん・消毒液等を持参している

II. 撤収時の最終確認項目

- 「大会会場利用者名簿」に、本日この会場へ入った自チームの選手・コーチ等・帯同保護者（応援のみを含む）を全員記入した
- 自チームの選手・コーチ等・帯同保護者（応援のみを含む）の合計人数は、実施要項・確認事項・会場責任者指示等の範囲内であった
- 全員が手指消毒を徹底し、使用した共用部分等の消毒も適宜行った
- 食事・喫煙は行わず、ゴミはすべて持ち帰った
- 試合等終了後は速やかに退場・解散を行った

以上、上記項目をすべて確認・履行しました。

年 月 日

<帯同責任者(サイン)>

チェックシート

- ・帯同責任者は、撤収時にサインした上で会場責任者へ提出
- ・会場責任者は、大会役員に引渡

利用者名簿

- ・全会場で作成必須（事前に入力・印刷しておき、当日追記）
- ・帯同責任者は、撤収時にサインした上で会場責任者へ提出
- ・会場責任者は、内容を確認し、当日体温及び施設管理者に提出を要する情報以外を黒塗りしてサイン
- ・会場責任者は、施設管理者に提出しない場合は、大会役員に引渡

大会会場利用者名簿

1.チーム名			
2.帯同責任者名	(通称の場合) 氏名として右フタリ一冊の準備をしてください		
3.利用日時	年 月 日	時 分	～
4.利用会場名			
5.大会名			

本書式は、大会会場の施設管理者等が定めるルールに従い、確認または提出が求められる「利用者名簿」として用いることができる標準書式です。各チームで、事前に作成して当日持参し、必要事項の追記を適宜行ったうえで、撤収時に必ず、会場責任者に提出し、内容確認を受けてください。本書式は、(公財)埼玉県サッカー協会第4種委員会が定める「健康チェックシート【大会提出用】」を兼ねることとし、施設管理者等に提出、もしくは大会役員が大会終了まで保管した上で適切に廃棄します。なお、応援等のみの目的で大会会場に入る場合も帯同保護者として本紙に記入する必要があります。帯同責任者は漏れなく対応してください。

会場で求められた場合、当日追記してください。帯同保護者がいる場合は、両人の情報を記入してください。

帯同保護者は、選手1名に対して1名までとってください。

「体調不良でない」欄を精査しチェックしてください。帯同保護者がいる場合、両人とも確認してください。

印刷必須とします

選手	区分	氏名	住所	電話	体温	検出	検出日時	検出場所	検出者	検出理由	検出結果	検出日時	検出場所	検出者	検出理由	検出結果
1	選手															
2	選手															
3	選手															
4	選手															
5	選手															
6	選手															
7	選手															
8	選手															
9	選手															
10	選手															
11	選手															
12	選手															
13	選手															
14	選手															
15	選手															
16	選手															
17	選手															
18	選手															
19	選手															
20	選手															
21	コーチ															
22	コーチ															
23	コーチ															
24	コーチ															
25	コーチ															
26	コーチ															
27	コーチ															
28	コーチ															
29	コーチ															
30	コーチ															

上記については事実と相違ありません。会場管理者等から本紙の提出を求められた際は、提出を承諾します。

上記について確認しました。

5.大会参加時の「食事」に関する留意点

基本的考え方

- ・「食事」はマスクを外して行うことから、「飛沫感染」抑止の観点からは、半日以内の大会スケジュール設定等により、「食事」不要とできることが望ましい
- ・「食事」が必要な場合には、三密回避等の感染予防対策を徹底したうえで対応する

「食事」が必要な場合の大会・会場設定面の工夫例

- ・試合中のピッチ脇の狭い場所で、複数チームが密集して「食事」しないよう工夫する
 - <工夫例1> 試合会場とは別の隣接した場所を指定し、そこで「食事」するよう誘導
 - <工夫例2> 参加全チーム一斉の「食事」時間を設定し、会場を広く用いて対応

「食事」する際に各チーム帯同責任者が遵守させるべき点

- ・対面にならない（全員同じ方向を向く等）
- ・黙って素早く「食事」する
- ・食器の共用や大皿からの取り分けはしない（各人が専用の食器・食品）

6.試合の進め方に関する留意点

- 毎試合開始前に、①ボール ②ゴールポスト ③コーナースタック ④両チームベンチ共用什器（椅子等）を消毒する。
(会場責任チームは原則、両チームベンチ共用什器の設置不要)
- **握手・円陣・整列・肩組み・ハイタッチ・抱擁は行わない。**
- 試合開始前（及びPK戦の前）は、**審判団と両チームキャプテンのみでコイントス**を行い、他の選手はエンドが決まってから、そのエンドに**整列せず**に入場する。
- 試合中の**指示の声を出す指導者は、原則として①同時には1人で ②立ち上がり前へ出て ③大声になりすぎない** といった点に配慮する（飛沫拡散を抑制）
- 試合終了直後、**審判団と両チームキャプテンのみで試合結果を確認し、他の選手は速やかに自チームベンチへ整列せず**に退出する。

7.マスクの着用に関する留意点

- 以下に該当するケースを除き、**会場内ではマスクを必ず着用**する。
 - 試合前のウォーミングアップを行っている選手及びその指導・支援を行っている監督・コーチ
 - 試合前の選手確認を受けて確認担当者からマスクを外すよう指示された選手（確認担当者はマスク着用）
 - 試合開始前の入場から終了後ピッチを退出するまでの**出場選手**（**控え選手を除く**）及び**担当審判員**
 - 試合中（ハーフタイム中等を含む）に指示の声を出している最中の**監督・コーチ**
 - 体調維持・回復のために必要な飲料等を摂取している最中の**入場者**
 - **飲水タイム・クーリングブレイクが採用された試合**の開始前の入場から終了後ピッチを退出するまでの**控え選手及びベンチ入り役員**（**監督・コーチ等**）
ただし、最低1m、できれば2m他人と距離を空ける

8.その他衛生管理面の留意点

会場が求める**使用条件を厳守**する。

(会場の一部では感染予防対策の観点で、**隣接路上等を含む喫煙や飲食**を行わないことを使用条件とするものあり)

水筒・コップ・PETボトル等を共用しない

(各自が専用**の水筒・紙コップ・PETボトル等**を用いる)。

タオルを共用しない(各自、専用**のタオル**を持参)。

クーラーボックスに水を入れて飲料を冷やさない。

口に含んだ水・つば等を吐かない。

手鼻をかまない。

会場責任チームは、**適時適切に、かつ利用終了時に、**会場の共用部分**(水道の蛇口・トイレのドアノブ等)**の**消毒**を行う。